

マイクロブログを対象としたサイバー防犯支援と 情報モラル教育への利用検討

高橋翼*1 寺山雅也*1 安彦智史*1

概要:近年、マイクロブログ等の SNS では、薬物売買や児童ポルノ、違法取引など、様々なサイバー犯罪が問題視されている。2017 年には座間 9 遺体事件などの深刻な事案も発生したことから、関係閣僚会議による法整備や、SNS における利用規約改変などの整備も進められるなど、早急な対策が求められている。本研究では、まず、マイクロブログからこれらの犯罪に関連する記事情報を収集し、KHCoder を用いた共起解析を行う。次に、共起解析の結果から、各種法令に違反する記事群に共通して含まれる単語群を可視化する。そして、本結果を利用して、実情報に即した情報モラル教育への利用検討を行う。

キーワード:スマートフォン、マイクロブログ、SNS、KHCoder、サイバー防犯

1. はじめに

SNS の普及により、現在、未成年がマイクロブログを利用して事犯に巻き込まれる件数が増加傾向にある。平成 30 年 4 月に警察庁が発表した「平成 29 年における SNS 等に起因する被害児童の現状と対策について」[1] によると、Twitter に起因する被害児童数は、平成 28 年中期だと 446 人に対し、平成 29 年中期になると 695 人と約 1.5 倍に増加している。「ひま部」も同様に 77 人から 181 人と被害児童数が増加している。その中でも、Twitter を起点とした事件は年々注目されており、児童買春・児童ポルノ・強制猥褻・強姦・自殺幇助・薬物売買など未成年に限らず様々な年代の利用者が事件に巻き込まれている。これらの要因の一つとして、ユーザが投稿した Tweet に簡単に誰でも反応出来ることが挙げられる。特に、「自殺」に関しては、2017 年 10 月 30 日に座間 9 遺体事件が起きた。本事件は、Twitter で自殺をしたい人を扇動するような言動を行い、実際に自宅に呼び込み殺害する事件であり社会に大きく注目された。さらに、15 歳から 26 歳の幅広い年齢層の Twitter 利用者が被害にあった事件であり、誰もが利用する SNS 上で犯罪が及んだことを社会に知らせるきっかけになった。この事件は、数日後に、Twitter 社が自殺に関する規約の変更 [2] を実施するほど社会に大きな影響を与えた。さらに、2018 年 5 月 25 日にも規約変更があり、13 歳未満は保護者の同意がなければ、Twitter を利用することができなくなっているなど、マイクロブログへの規制を強めているが、未だ、被害児童数が多く、社会的課題になっている。

そこで、本研究では、マイクロブログでの被害児童数の低下を目的に Twitter の Tweet 情報を解析し、サイバー防犯ボランティアや情報モラル教育に活かせる知見を創出する。現在、警察庁が発表した「犯罪被害者白書特定罪種別死傷別被害者数」[3] によると自殺関与・同意殺人罪の被害者数は、平成 26 年には 20 人、平成 27 年には 21 人、平成 28 年には 24 人と年々増加傾向にある。そこで、本研究の具体的な手法として、「自殺教唆罪」、「自殺幇助罪」、「囑託殺人罪」、「承諾殺人

罪」など、自殺に関する Tweet 情報を収集し、法令ごとに分類した Tweet 情報の特徴を調査する。例えば、「○○、そこで飛び降りて死ぬ」といった内容は、呟くだけで自殺教唆罪に該当してしまう可能性がある。また、「誰か殺してください。#殺してほしい #死にたい」や「誰かと自殺の相談がしたいです。方法は解っていても、誰かに背中を押して欲しい…大阪在住の方であれば…#自殺募集」といった内容は、呟くことで事件に巻き込まれる可能性がある。これらのデータを収集し、KHCoder [4] を使って法令に該当する Tweet ごとの共起ネットワークを作成、特徴語を抽出して繋がりを可視化する。本結果から、法令ごとの Tweet 情報の特性を明らかにし、教育への利活用を検討していく。

2. 研究概要

本研究では、法令に該当する自殺関係の Tweet 情報を収集し、共起解析することで、サイバー防犯ボランティアや情報モラル教育に活かせる知見を創出することを目的とする。

2.1 本研究の手法

本研究のフローチャートを図 1 に示す。まず、自殺に関するキーワード群の生成では、「自殺」や「死にたい」といった単語で Tweet 情報を調査する。そして、調査した Tweet の中でも自殺関与罪や同意殺人罪に該当するようなキーワードを集め、キーワード群とした。次に、キーワードを利用した Tweet 情報の収集では、前処理によって生成したキーワード群で Twitter の検索機能を利用し、キーワードが含まれている Tweet 情報を抽出する。次に、著者 2 名により、収集した Tweet 情報を法令ごとに完全一致で分類する。さらに、法令ごとに分類した Tweet 情報を KHCoder を利用して共起解析をする。共起解析の結果で得られた法令ごとの特徴語同士の繋がりを可視化する。

*1 仁愛大学人間学部コミュニケーション学科
Jin-ai University Faculty of Human Studies Department of Communication

